

下館二高吹奏楽部による第32回定期演奏会が6月17日（土）に結城市民文化センター『アクロス』大ホールで開催されました。本校の生徒やOB、OG、保護者の皆様をはじめ、たくさんの地域の方々が会場はいっぱいになりました。

演目は、次の通りです。

第一部

マーチ・シャイニング・ロード
交響曲第1番「指輪物語」より

第二部

オリジナルステージ
スーパーダテニブラザーズ

第三部

前前前世

恋

「千と千尋の神隠し」Highlights

合同ステージ

バレエ組曲「青銅の騎士より」



さわやかさ、ダイナミックスさ、スピード感、スーパーマリオ冒険の世界の劇、ジブリの世界などが息の合った演奏で巧みに表現されていて、素晴らしい演奏でした。

下館二高吹奏楽部のモットーは「人の心を動かす音楽を奏でよう」です。全員が一生懸命奏でる演奏に、会場は明るく楽しい気持ちと深い感動でいっぱいになりました。あっという間の2時間でした。

ドイツから直輸入のベヒシュタイン

本校の伝統を物語る歴史的なものを紹介します。

大正11年（新築校舎に移転した年）、その頃まだ学校にはピアノがなかったので購入することになったそうです。ドイツからの直輸入品でベヒシュタインです。この時これと同じピアノは、上野の音楽学校（現東京芸術大学）の奏楽堂と



広島的高等師範学校にあるだけで、たいへん貴重なピアノだそうです。1898年～1899年の間に造られたもので、1900年の本校創立より1年～2年古いピアノです。今でも現役で、深みのあるその音色を聴くことができます。